

2025年度 ニチキッズ国分寺ひよし保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月25日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」の理念を念頭に置きながら、一人一人の思いに共感し、子どもからの興味関心を保育に活かしていけるように環境づくりを行ってきた。
子どもの発達援助	子ども一人一人の発達に合わせた関りが出来るようにし、全体での共通理解や共有が出来るように考えて行うようになってきている。
保護者に対する支援	保護者に寄り添えるように、共感や受け止めを行って出来るように、職員同士で話し合ったり、相談できる環境づくりをしていくように始めた。
保育を支える組織的基盤	園内の当たり前の報連相をしていくように努力する。 スキルアップのための研修（キャリアアップ研修含む）を、おこなう。

総評
当たり前のことと、済ませてしまうことが多く、子どもはもちろんだが、保護者支援に対してもこうあるべきと、共感したり、受け止めたりすることが少なく感じるが多かったため、次年度へ向けての検討課題となっている。保育に関しては、一人一人を丁寧に見ていく、発達に合わせた保育を行うことなどが、課題となっている。次年度に向けて引き続き取り組みを強めていく。 職員の学ぶ意識の向上をすすめてきた。職員の保育への思いが伝わるような研修への参加をより一層考えていき、保育の質のアップデートを行っていく。